

平成30年度

金沢大学大学院教職実践研究科
教職実践高度化専攻【教職大学院】
(専門職学位課程)

学 生 募 集 要 項

金 沢 大 学

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

教職実践研究科教職実践高度化専攻は、子どもの自立・協働・創造に向けた一人一人の主体的な学びを実現することをめざして、教員の教育能力及び管理能力を高度専門職業人としてのレベルにまで高めることを目的とした専門職学位課程です。

入学者の選抜にあたっては、教員免許状取得（見込）者、あるいは現職の教員で、学校教育の授業・学習指導面における理論と実践に関する技能や研究、あるいは学校管理運営面における実践的解決能力に関する技能や研究に強い意欲を持ち、必要な学力や能力を有する人を求めます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

5領域から成る「共通科目」及び各コース独自の専門性を追求した「コース科目」を基盤としながら、「学校実習科目」で学校での実習参画を拡大・深化させ、「総合科目」において全体的な理論と実践の往還を図ります。

- 共通科目では、教育の各領域における本質的な理論と実践を学ぶとともに、最新の教育課題についても取り上げます。
- コース科目では、それぞれのコースに応じ、基礎理論とその発展及び事例検討などを行います。
- 1年次の学校実習は、全学校種の教育課程を有する本学附属学校園で行います。2年次の学校実習は、現職教員学生の所属する連携協力校において行います。
- 総合科目は専任教員全員が共同で担当し、多様な視点から理論と実践を往還させます。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本研究科を修了すると「教職修士（専門職）」が授与されます。本研究科の到達目標はつぎの通りです。

- 学校教育に関する高度の学識及び実践力・応用力を身につける。
 - a) 歴史的社会的な背景を踏まえて、教育の現状を多面的多角的に把握したうえで、将来に向けて現在必要とされる教育のあり方を考えることができる。
 - b) 教育内容とその教育方法に関する高度な専門的知見を有し、グローバルな視野をもちつつ、地域や家庭と緊密な連携を取ることができる。
- 学習者の主体的・能動的な学習をデザイン・支援できる能力を身につける。
子どもたちの個性に応じた学習支援に配慮しながら、子どもたちが主体的・協働的・創造的に学ぶ授業をデザインし、実践することができる。
- 教育の専門家として自ら学び続ける力を身につける。
自らの学習を継続的に評価し方向づけながら、様々な教育課題に対する確・創造的に対処することができる。

教職実践高度化専攻 各コースの教育目的

コ ー ス	教 育 目 的
学習デザインコース	学校教育に関する高度の学識及び実践力・応用力を備えるとともに、子どもが個人として自立し、他者と協働でき、様々な事柄に対して創造性を発揮できる能力を育てることができるように、発達障害、カウンセリングや生徒指導、ICT等についての知見を踏まえながら、学習をデザインできる実践的能力を育てます。
学校マネジメントコース	学校の管理運営を組織的に展開し、学校や子どもにかかわる多様な問題への対応において指導的役割を果たすとともに、子どもを中心とする学校、家庭、地域社会の連携を推進することができるように、必要な知見を踏まえながら、学校マネジメントの実践的能力を育てます。

平成30年度 金沢大学大学院教職実践研究科 教職実践高度化専攻（専門職学位課程）学生募集要項

1. 募集人員

専攻名	コース名	募集人員
教職実践高度化専攻	学習デザインコース	10名
	学校マネジメントコース	5名*

* 教職経験が10年以上の現職教員のみ募集です。なお、「教職経験」とは教育職員免許法第2条第1項に規定する「教育職員」としての在職(常勤・非常勤の別は問わない)期間であり、「現職教員」とは教育職員免許法第2条第1項に規定する「教育職員」として在職(常勤・非常勤の別は問わない)したまま、本研究科に入学可能な者となります。

2. 出願資格

学習デザインコース……………以下の(1)から(9)までの各号のいずれかに該当する者で、教育職員免許法による幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくは特別支援学校の教諭の一種教員免許状(外国にあつてはこれと同等と認められる資格)を有する者、又は平成30年3月31日までに取得見込みの者。

学校マネジメントコース…以下の(1)から(9)までの各号のいずれかに該当する者で、教育職員免許法による幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくは特別支援学校の教諭の一種教員免許状(外国にあつてはこれと同等と認められる資格)を有する現職教員で、教職経験が10年以上の者(**)。

** 教職経験年月数は平成30年4月1日現在で算出します。なお、講師期間は経験年月数に算入し、休職期間は経験年月数に算入しません。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成30年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であつて、当該者を本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに22歳に達するもの

(注) 1 出願資格の(6)において、文部科学大臣の指定した者は、「教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校、幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で、22歳に達したもの」等です。

- 2 出願資格(7)において、文部科学大臣が定める基準は、次のアからエです。
- ア 修業年限が4年以上であること。
 - イ 課程の修了に必要な総授業時数が3,400時間以上であること。
 - ウ 体系的に教育課程が編成されていること。
 - エ 試験等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程の修了の認定を行っていること。
- 3 出願資格の(8), (9)において、個別の入学資格審査の対象となる者は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者」です。これにより出願しようとする場合は、事前に審査を行う必要がありますので、「3. 出願資格(9)における個別の入学資格審査」を参照してください。

3. 出願資格(8), (9)における個別の入学資格審査

「2. 出願資格」の(8), (9)に該当する志願者は、あらかじめ次のとおり入学資格審査の申請をしてください。なお、本学所定の用紙は事前に請求してください。

(1) 申請方法

申請書類を下記期間中に提出してください。(郵送の場合は、書留速達郵便とし、10月5日(木)午後5時までに必着とします。)

申請期間 平成29年9月29日(金)~10月5日(木)(必着)(ただし、土曜日及び日曜日はのぞく)

提出先 〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会系事務部学生課入試係

(2) 申請書類

- i. 入学資格審査申請書(本学所定の用紙)
- ii. 履歴書
- iii. 卒業・修了証明書及び成績証明書(短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等のもの)
- iv. 在職等証明書(教育歴等がある場合)

(3) 審査方法

審査は申請書類による書類審査とします。

(4) 審査結果の通知

審査の結果は、平成29年10月18日(水)までに本人に通知します。

4. 心身に障がいのある志願者の事前相談

心身に障がいのある志願者で、受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下の(2)の書類を提出し、相談してください。

(1) 相談締切日 平成29年10月5日(木)

(2) 提出書類

- i. 申請書(次の事項及び連絡先について記載したもの、様式は自由)
 - 氏名、志願するコース名
 - 障がいの種類・程度
 - 受験及び修学に特別な配慮を希望する事項
 - 出身大学等でとられていた配慮
 - 日常生活の状況
 - その他参考となる事項
- ii. 医師の診断書
- iii. その他参考書類(障害者手帳の写し等)

(3) 相談先

金沢大学人間社会系事務部学生課入試係

〒920-1192 金沢市角間町

☎(076) 264-5600~5602

5. 出願手続

出願者は、次の出願書類等を所定の出願用封筒に入れて、金沢大学人間社会系事務部学生課入試係(〒920-1192 金沢市角間町)へ提出してください。

出願書類等		提出該当者	摘 要
①	入学志願票・受験票	全 員	本学所定の用紙により作成してください。それぞれに必要な事項を記入し、裏面に氏名を書いた出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm, 横3cm正面向き上半身無帽のもの)を貼付してください。
②	研究計画調査票	全 員	本学所定の用紙により作成してください。
③	卒業(見込)証明書	全 員	出身大学長又は学部長発行のもの
④	教員免許状取得(見込)証明書	全 員	教員免許状の写し、又は出身大学長若しくは学部長発行のもの ※外国人留学生は、出願期間前にお問い合わせください。
⑤	成績証明書	一般入試を志願する者	出身大学長又は学部長発行のもの ※現職教員入試を志願する者の提出は不要です。
⑥	返信用封筒(受験票等送付用)	全 員	封筒(長形3号, 23.5cm×12cm)に住所、氏名、郵便番号を明記し、82円切手を貼付してください。
⑦	連絡受信先シール	全 員	本学所定の用紙により作成してください。
⑧	検定料「振込金証明書」貼付用紙	全 員	入学検定料 30,000円 <納入方法> 本要項に添付の振込依頼書に必要な事項を記入の上、「 電信扱 」を取扱う最寄りの銀行、信用金庫、信用組合、農協、漁協等金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)の窓口に参加し、振込してください。振込手数料は、志願者負担となります。(「北陸銀行本支店」からの振込の場合、振込手数料は不要です。) ATM(現金自動預払機)、携帯電話、パソコン等による振込はしないでください。 納入後、銀行領収印が押してあることを確認し「振込金証明書(提出用)」を「振込金証明書貼付用紙」の所定欄に貼付してください。「領収書(本人控)」は、大切に保管してください。 出願書類受理後は、どのような事情があっても入学検定料の返還はしませんので、注意してください。 ただし、入学検定料の振込後、出願を取り止めた場合は返還を行うことができますので、下記担当係まで連絡してください。なお、返還の際は「領収書(本人控)」及び「振込金証明書(提出用)」が必要になります。 担当係：金沢大学財務部財務管理課出納係 〒920-1192 金沢市角間町 Tel(076)264-5066
⑨	受験承諾書	該 当 者	本学所定の用紙により作成してください。 ・他大学院在学者……学長又は研究科長の受験承諾書 ・一般入試を志願する現職教員・社会人(在職のまま入学しようとする者)…所属長の受験承諾書 ※現職教員入試を志願する者の提出は不要です。
⑩	パスポートの写し 在留カード等の写し	外 国 人	外国人の志願者は、次の書類を提出してください。 ・パスポート(国籍、氏名、性別、生年月日、在留資格が記載されたページ)の写し ・在留カード(表・裏)写し又は外国人登録証明書(表・裏)の写し(日本に在留する外国人のみ)

出願書類等		提出該当者	摘 要
⑪	戸籍抄本	該 当 者	改姓、本籍地変更等の理由で成績証明書等の記載事項が出願時と異なっている場合は、戸籍抄本を1部提出してください。
⑫	研究経歴書	・現職教員入試を志願する者 ・その他提出を希望する者	本学所定の用紙により作成してください。特に記入する経歴がない場合は、「なし」と記入の上、提出してください。
⑬	教育実践研究業績書		論文、教育実践記録等について本学所定の用紙により作成してください。また、記入した業績の原物、コピーを提出してください。特に記入する業績がない場合は、「なし」と記入の上、提出してください。
⑭	所属長推薦書	現職教員入試を志願する者	本学所定の用紙により作成してください。

(注) 1 出願書類のうち、日本語以外で書かれた証明書等には、必ず日本語訳を添付してください。

2 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置を希望する現職教員・社会人は、入学志願票の所定欄にその旨を明記してください。

6. 出 願 期 間

平成29年10月26日(木)から11月2日(木)まで(ただし土曜日及び日曜日は除く)

受付時間は午前9時から午後5時までです。

なお、郵送の場合は、書留速達郵便とし、11月2日(木)午後5時までに必着とします。

ただし、締切日(11月2日(木))を過ぎて到着した出願書類のうち、10月31日(火)までの日本国内の発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

(注)「2. 出願資格」の(6)に該当する志願者及び外国人の志願者は、出願資格の確認を行うので、平成29年10月5日(木)までに学歴(外国人の志願者は小学校入学から)を記載した書類、卒業(見込)証明書(外国人の志願者は、日本の大学に相当する学校のもの)及び成績証明書を金沢大学人間社会系事務部学生課入試係まで送付してください。

7. 入 試 方 法

学力検査の結果及び提出書類等の内容を総合して行います。

- (1) 学力検査日 平成29年11月26日(日)
- (2) 場 所 金沢大学人間社会講義棟 他
- (3) 各コースの受験区分

コ ー ス	受験区分	出 願 条 件
学習デザインコース	一 般 入 試	
	現職教員入試	現職教員で教職経験が5年以上の者(*)
学校マネジメントコース	現職教員入試	現職教員で教職経験が10年以上の者(*)

* 現職教員入試における「現職教員」とは、教育職員免許法第2条第1項に規定する「教育職員」として在職(常勤・非常勤の別は問わない)したまま、本研究科に入学可能な者となります。なお、大学院修学休業制度を申請する場合は、現職教員入試を受験できません。
教職経験年月数は平成30年4月1日現在で算出します。なお、講師期間は経験年月数に算入し、休職期間は経験年月数に算入しません。

(4) 学力検査の時間

学校教育に関する小論文及び口述試験を行います。

日 時	受験区分	10:00~11:30	13:00~
11月26日(日)	一般入試	学校教育に関する小論文	口述試験
	現職教員入試		口述試験

8. 合格者発表

発表日時 平成29年12月19日(火) 午前10時(予定)

金沢大学人間社会第2講義棟掲示場に掲示し、ホームページに掲載するとともに、合格者には本人あてに通知します。なお、電話等による照会には一切応じません。

ホームページアドレス <https://pdte.ed.kanazawa-u.ac.jp/>

9. 入学料及び授業料

入学料 282,000円(予定)

授業料 前期分 267,900円(予定)〔年額 535,800円(予定)〕

(注)上記の金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

10. 取得可能な免許状

コース	教育職員免許状の種類	免許教科
学習デザインコース 学校マネジメントコース	高等学校教諭専修免許状	全教科
	中学校教諭専修免許状	全教科
	小学校教諭専修免許状	
	幼稚園教諭専修免許状	

※ 入学においては、教員免許状(一種)を有する必要があります。

11. 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置について

現職教員及び社会人に対しては、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用し、現職教員及び社会人が高等教育を受ける機会を拡大するための措置を実施します。

教育方法の特例措置の実施方法は、次のとおりです。

- (1) 修業年限2年のうち、第1年次は通常の形態による授業及び研究指導を行います。
- (2) 第2年次は、所属勤務先で勤務を行いながら指導を受けます。定期的に通学し、修了単位を修得します。
- (3) 研究科会議において教育上特別の必要があると認められる場合は、夜間その他特定の時間又は時期において、授業又は研究指導を行うことができます。
- (4) 特例措置を希望する者は、入学志願票の所定欄にその旨を明記してください。

12. 長期履修制度について

教職実践研究科には長期履修制度があります。これは職業を有している等の事情により、標準修業年限2年で修了することが困難な学生に、標準修業年限を越えて一定の期間(3年又は4年)の計画的な履修を認める制度です。入学前(又は在学中における場合、長期履修開始年度の前年度2月末まで)の申請が必要となります。入学時に許可された場合の授業料は、標準修業年限(2年)の授業料総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うこととなります。

13. 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されている全ての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続きに関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理，修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用，学内LAN利用，図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除，授業料免除，奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 卒業(修了)生に対する学習成果等調査(アウトカムズ・アセスメント)，同窓会活動への支援等に関する業務
- (8) その他，個人が特定できない形で行う統計処理業務

14. その他

- (1) 出願手続後，書類の返却及び記載事項の変更は認めません。
- (2) 受験票は受付完了後各人あてに郵送します。
- (3) 募集要項の郵送を希望する場合は，封筒の表に「大学院教職実践研究科学生募集要項請求」と朱書きし，返信用封筒(角形2号33cm×24cmに，住所，氏名，郵便番号を明記し，250円の郵便切手を貼付したもの。)を同封して以下【問い合わせ先】へ申し込んでください。
- (4) 過去問題は，ホームページの「入試情報」において公開しています。
ホームページアドレス <https://pdte.ed.kanazawa-u.ac.jp/>
- (5) 本研究科の学生募集について不明な点は，以下にお問い合わせください。
【問い合わせ先】 金沢大学人間社会系事務部学生課入試係
〒920-1192 金沢市角間町
☎(076)264-5600～5602

『自然災害により被災された受験生の皆さまへ』

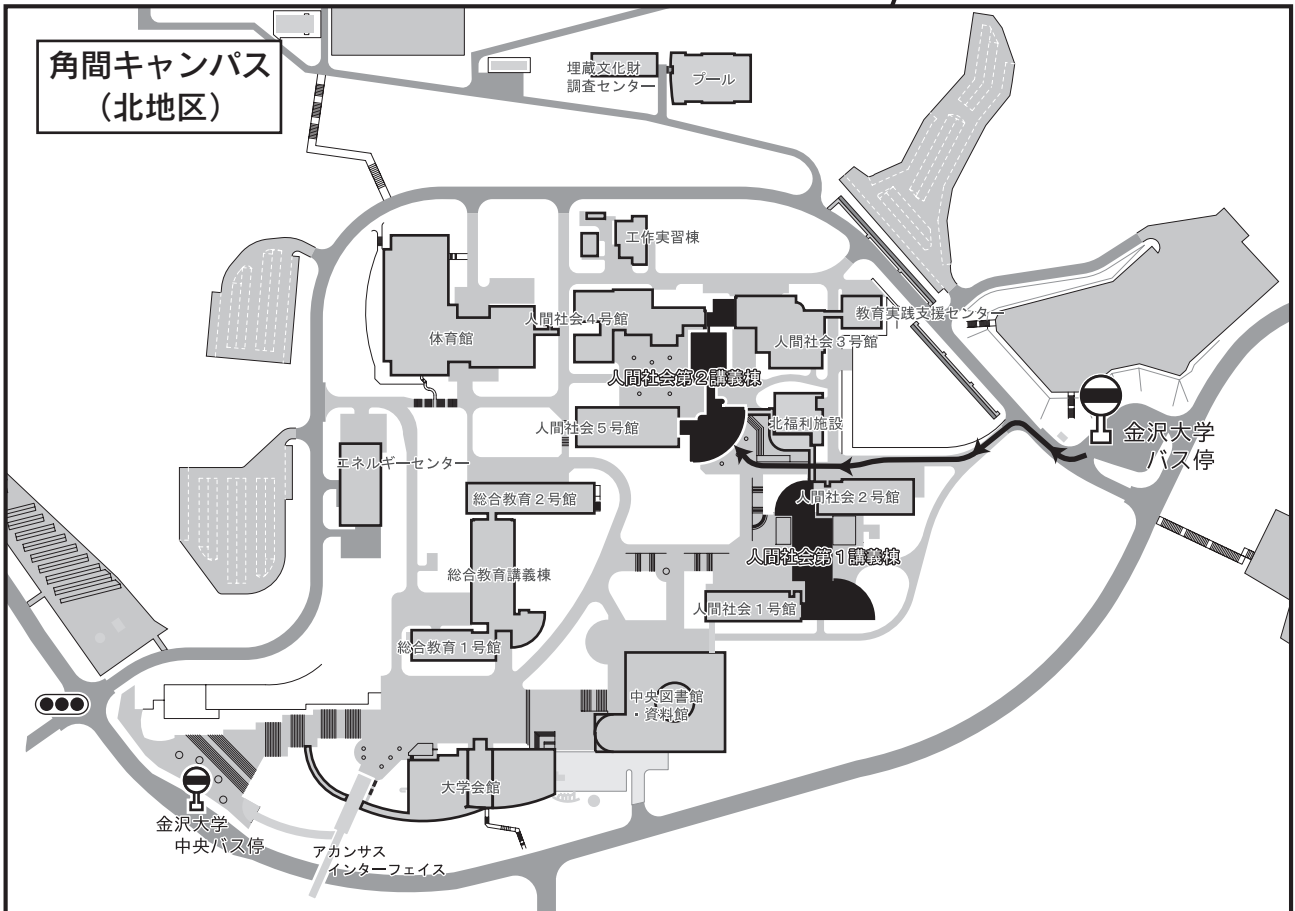
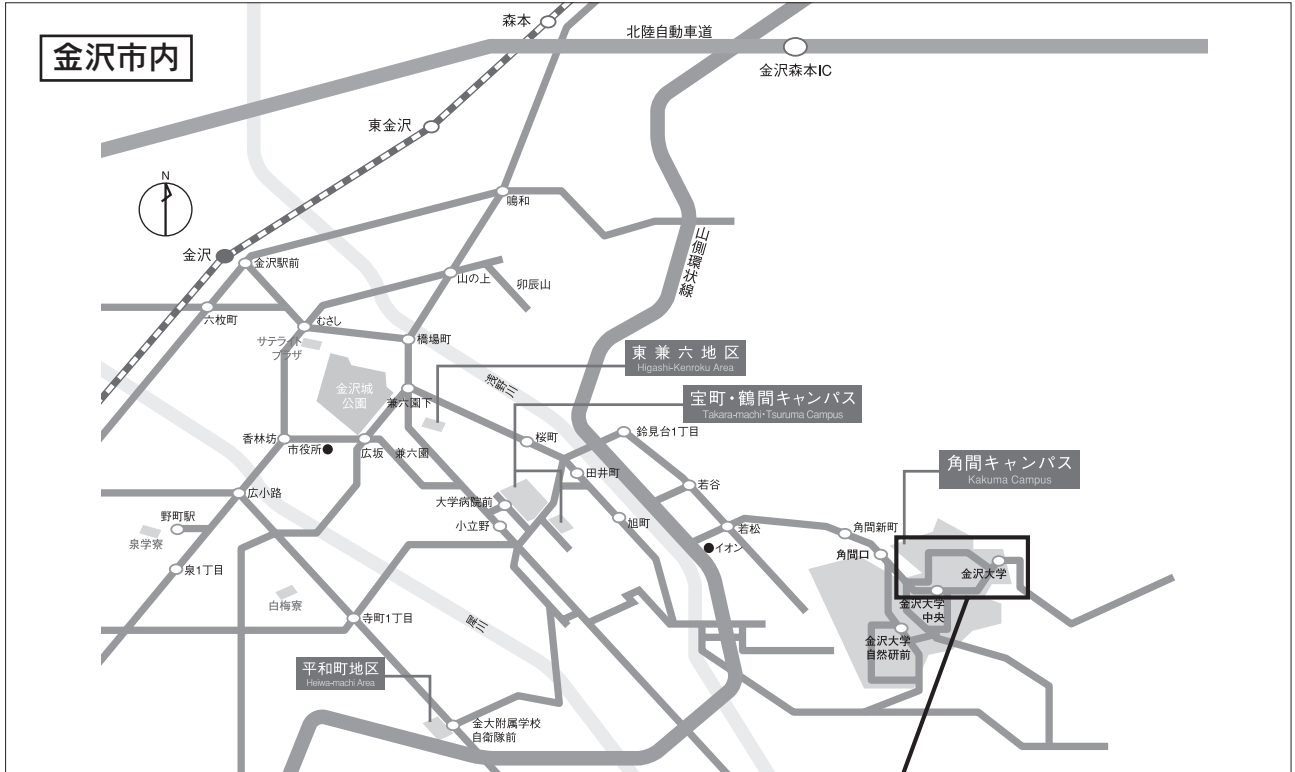
金沢大学では，自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し，受験生の進学のを確保するため，入学検定料免除の特別措置を講じます。対象となる自然災害及び被災地域など，免除に関する詳細につきましては，金沢大学Webサイトをご覧ください。

金沢大学(入試情報)Webサイト：<http://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/>

入学検定料の免除を希望される方は，出願前に本学学生部入試課までご連絡ください。

連絡先 TEL：076-264-5180 E-mail：nyushi-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp

入学試験場案内略図



試 験 場	J R 金沢駅兼六園口（東口）バスターミナル6番のりばから北鉄バス「金沢大学（角間）」行き乗車，金沢大学終点下車（金沢大学中央では下車しないでください。）徒歩3分
-------	---

金沢大学大学院教職実践研究科

金沢大学人間社会系事務部
学生課入試係

〒920-1192 金沢市角間町

電話 (076) 264-5600~5602

<https://pdte.ed.kanazawa-u.ac.jp/>